

粕屋支部のみなさん



粕屋支部
第一回ゴルフコンペ
平成14年11月23日

平成14年度 報告

平成14年度 総会 11月23日
会計報告
役員選任
支部会長 太田健策
副会長 赤澤好徳
事務局長 竹森正和
粕屋支部第一回ゴルフコンペ開催
場所:久山カントリー
日時:11月23日
優勝:久山支部 伴 義則

粕屋支部



つつじ会のみなさん



校歌斉唱

新支部誕生

小・中学校教師の会発足



小中学校教師の会の結成式が、平成14年8月24日(土)に福岡国際ホールで午後六時より行われました。

大濠高校卒業生で、小学校・中学校の教師になっている方の支部を発足させようという希望が、以前から出ていましたが、それが実現し今回結成式のはじりとなったものです。

結成式には、同窓会から安藤会長はじめ、17名の役員、母校からは青木校長先生はじめ、10数名の先生が参加されました。

小学校・中学校の教師になっている卒業生は、現在判っているだけで、123名おられます。

安藤同窓会長からは、教師の会が母校と充分に連絡をとり、ますます発展されることを期待します」というあいさつがありました。

会場では、母校の先生方と卒業生教師とが情報の交換をして交流を深めることができました。なお、当日、欠席された方の欠席コメントを紹介いたします。

・当日、吹奏楽サークルの合宿があつて参加できません。母校のために何か出来ればと常々考えております。宜しく願います。

・中国で国際交流ボランティア活動として授業をしてるので参加できません。母校のOBに教師が多いうることを心強く思います。共に頑張りましょう。



書道部OB会の集い

昭和三十八年三月に発足した書道部OBの会、井水会が平成十四年九月四日、福岡ガーデンパレスに於て、一回卒業生から十九回卒業生まで二十名が出席、胸襟を開いて昔日を追憶した。

井水会の由来は、井は、初代校長井口末吉先生の一字、水は、白水、廣書道教諭の一字を戴いて、『精粹』と兼せて名付けられたものであり、その当時から卒業生何人かが放課後の部室に訪ね、練成中の生徒にお手伝い傍ら、書道の研鑽に励み、白水先生設立の古光書道展を重点に出品し、また中央展および地元泉・市展に入選入賞等の記録を残し、昨今に至つては現役有志のみが創作書活動を続け、一方では親睦として二年に一度程度、懇親会を開き、ありし日の詰り襟時代を懐かしんでいる元氣なOB会である。

今回は、高校同窓会も五十周年を迎えるに際し、記念すべき機会に併せて、古光書道会第三十回記念に書作展出品とその祝賀会に顔合せをした。

式典は、柴田博康氏(一回生・前母校教諭)の代表挨拶に始まり、続いて、来賓挨拶、祝電披露など、式次第は進み、上山真輝氏(九回生・市立福岡高校長)の乾杯の音頭で、祝宴が始まった。岡稔氏(二回生・桑樹書道会代表)の司会進行に伴つて、永い年月の空白を埋める、卒業以来の顔合せもあつてか、俺が、お前が、「どげんしとつたやー!」などの談笑、酌み交す杯も和氣あいあい。祝賀の宴も盛り上り、最後は大野憲俊氏(十回生・大同青果社長)の、博多手一本締によつて盛會裡の内に終了した。

今年、恩師白水先生の逝去二十三回に当り、春には更に盛大なOB井水会を開催する予定であり、また第五十周年記念同窓

会総会には多数出席を要請し、総会を祝う一端を担つつもりである。

『古光書道会』とは、故・白水先生が昭和二十八年、市内の私立高校教員の研究団体として設立された会であり、卒業生が毎回この会に出品していることもあつて、回数数えること三十回となり、今回この記念祝賀会に併せて、出席総勢約一〇〇人の内、OB会二十名の参加をみた。現在代表者として柴田博康氏(一回生)が、師の遺志を今日引継いでいる。

(一回卒業生・井水会長 村上正人)



井水会

同窓会のホームページが更新され、より内容が充実。ぜひご覧下さい。

<http://www.ohsa.jp>

井水会 市立美術館作品展示室

